

環境経営レポート

2023年度版

対象期間 2023年8月1日～2024年7月31日



私たちは、地域と地球の
環境に配慮した事業者です



エコアクション21
認証番号0013629

2024年10月25日 発行

目次

①	会社概要	
	1. 事業者名及び代表者名	2
	2. 所在地	2
	3. 環境保全関係の責任者	2
	4. 認証対象範囲	3
	5. 事業の規模	3
	6. 事業内容	3
	7. 許可番号一覧	4
	8. 保有許可一覧	5
	9. 施設等の状況	6
	10. 産業廃棄物一連の処理工程（南越谷営業所）	7
	産業廃棄物一連の処理工程（大宮営業所）	8
	産業廃棄物一連の処理工程（松戸営業所）	9
	11. 経営組織図	10
②	環境経営方針	11
③	環境経営目標	12
	環境経営目標（中長期）	13
④	環境経営計画	14
⑤	環境活動内容	15
⑥	環境経営実績	16
⑦	環境関連法規の遵守状況	17
⑧	代表者による全体の評価と見直し・指示	18
⑨	SDGsへの取り組み事例	19

1 会社概要

1. 事業者名及び代表者名

事業者名	武蔵野金属株式会社
代表者名	代表取締役 立花 晋哉

2. 所在地

本社	〒343-0845 埼玉県越谷市南越谷2-2817
南越谷営業所	同上
大宮営業所	〒331-0811 埼玉県さいたま市北区吉野町2-1-1
久喜営業所	〒346-0026 埼玉県久喜市原11-1
松戸営業所	〒270-2231 千葉県松戸市稔台5-13-2
野田第一営業所	〒278-0016 千葉県野田市二ツ塚122-2
野田第二営業所	〒278-0022 千葉県野田市山崎新田2740-1

3. 環境保全関係の責任者

責任者名	環境管理責任者 金子 周太
------	---------------

4. 認証対象範囲

本社・南越谷営業所

大宮営業所

松戸営業所

尚、2026年上期までに全組織・全活動へ移行する

野田第一営業所、野田第二営業所、久喜営業所

5. 事業者の規模

資本金 1,000万円
 社員数 67名 (対象事業所 41名)
 創業 1943 (昭和18) 年
 設立 1963 (昭和38) 年 3月
 敷地面積 60448㎡
 認証対象営業所面積 9307㎡
 売上高 7,382,054千円
 (2023年8月1日から2024年7月31日まで)

6. 事業内容

鉄スクラップ加工処理業

産業廃棄物中間処理業

産業廃棄物収集運搬業

一般建設業 (2022/8/1~2024/7/31実績なし)

処理実績 (t)	営業所	鉄スクラップ加工量	中間処理量	収集運搬量
2022年度	南越谷	24,021	82	82
	大宮	22,084	176	176
	松戸	25,246	576	576
	3営業所計	71,351	834	834
2023年度	南越谷	21,932	59.57	59.57
	大宮	20,728	739.81	739.81
	松戸	21,214	2,297.19	2,297.19
	3営業所計	63,874	3,096.57	3,096.57

鉄スクラップ加工量 8月~7月

中間処理量・収集運搬量 南越谷・大宮 4月~3月

松戸 12月~11月

7. 許可番号一覧

産業廃棄物処分業

越谷市	第12120021519号	
さいたま市	第10120021519号	優良認定
千葉県	第01220021519号	優良認定

産業廃棄物収集運搬業

埼玉県	第0110021519号	
千葉県	第1200021519号	
東京都	第13-00-021519号	
茨城県	第00801021519号	優良認定
栃木県	第00900021519号	
群馬県	第01000021519号	
神奈川県	第01400021519号	

破碎業（使用済自動車）

さいたま市	第21014000233号
千葉県	第20124002411号

その他

越谷市	廃棄物再生事業者登録	越谷-7
埼玉県	廃棄物再生事業者登録	I-75号
千葉県	廃棄物再生事業者登録	158号
埼玉県	解体工事業（般-28）	第38190号
埼玉県	公安委員会 古物商許可証	第431270010842号

8. 保有許可一覧

県・市	業種	積み替え保管	許可年月日 及び有効期限	許可番号	廃 プ ラ ス チ ッ ク 類	金 属 く ず	ガ ラ ス く ず ・ コ ン ク リ ー ト く ず 及 び 陶 磁 器 く ず	木 く ず	が れ き 類
千葉県	中間処理	-	令和5年3月30日	第01220021519号	○	○	○		
			令和11年12月21日						
千葉県	破砕業 (使用済自動車)	-	令和2年7月3日	20124002411					
			令和6年6月30日						
千葉県	収集運搬	無	令和2年11月6日	第01200021519号	○	○	○		
			令和7年10月23日						
さいたま市	中間処理	-	令和3年4月16日	10120021519	○※	○	○※		
			令和9年12月18日						
さいたま市	破砕業 (使用済自動車)	-	令和2年6月26日	21014000233					
			令和6年6月30日						
越谷市	中間処理	-	令和3年6月14日	12120021519		○			
			令和7年12月18日						
埼玉県	収集運搬	無	更新申請中	01100021519	○	○	○	○	○
			更新申請中						
東京都	収集運搬	無	更新申請中	第13-00-021519号	○	○	○	○	
			更新申請中						
茨城県	収集運搬	無	令和6年2月1日	00801021519	○	○	○		
			令和12年8月5日						
群馬県	収集運搬	無	令和1年11月27日	01000021519	○	○	○	○	○
			令和6年11月26日						
栃木県	収集運搬	無	令和2年1月13日	00900021519	○	○	○	○	○
			令和7年1月12日						
神奈川県	収集運搬	無	令和4年3月14日	01400021519	○	○	○	○	○
			令和8年12月18日						

※処理する金属くずと密着不可能のものに限る

9. 施設等の状況

保有車両

1 tトラック	3台
1.5 tトラック	1台
2 tトラック	1台
3 tトラック	1台
4 tトラック	3台
7 tトラック	3台
10 tトラック	9台
20 tトレーラー	7台
営業用車両	17台

フォークリフト	24台
重機	16台

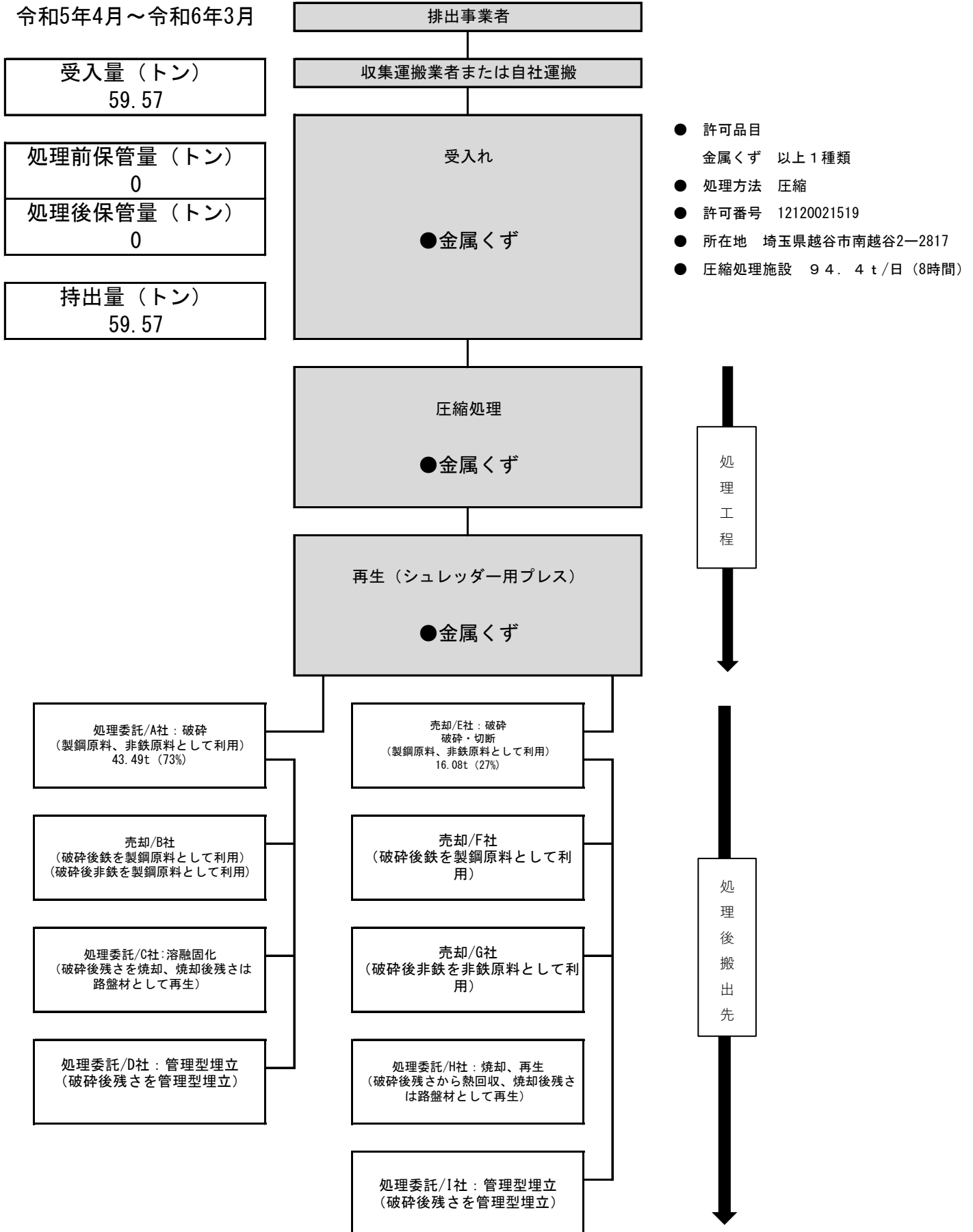
対象事業所

1台
1台
1台
1台
2台
3台
6台
7台
11台



10. 産業廃棄物の一連の処理の工程

(南越谷営業所)



10. 産業廃棄物の一連の処理の工程

(大宮営業所)

令和5年4月～令和6年3月

受入量 (トン)
739.81

処理前保管量 (トン)
0

処理後保管量 (トン)
0

持出量 (トン)
739.81

排出事業者

収集運搬業者または自社運搬

受入れ

- 金属くず (切断) 0t (0%)
- 廃プラスチック類 (※) 138.51t (18%)
- 金属くず (圧縮) 600.95t (81%)
- ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず 0.35t (1%)

(※) 処理する金属くずと密着不可分のもの

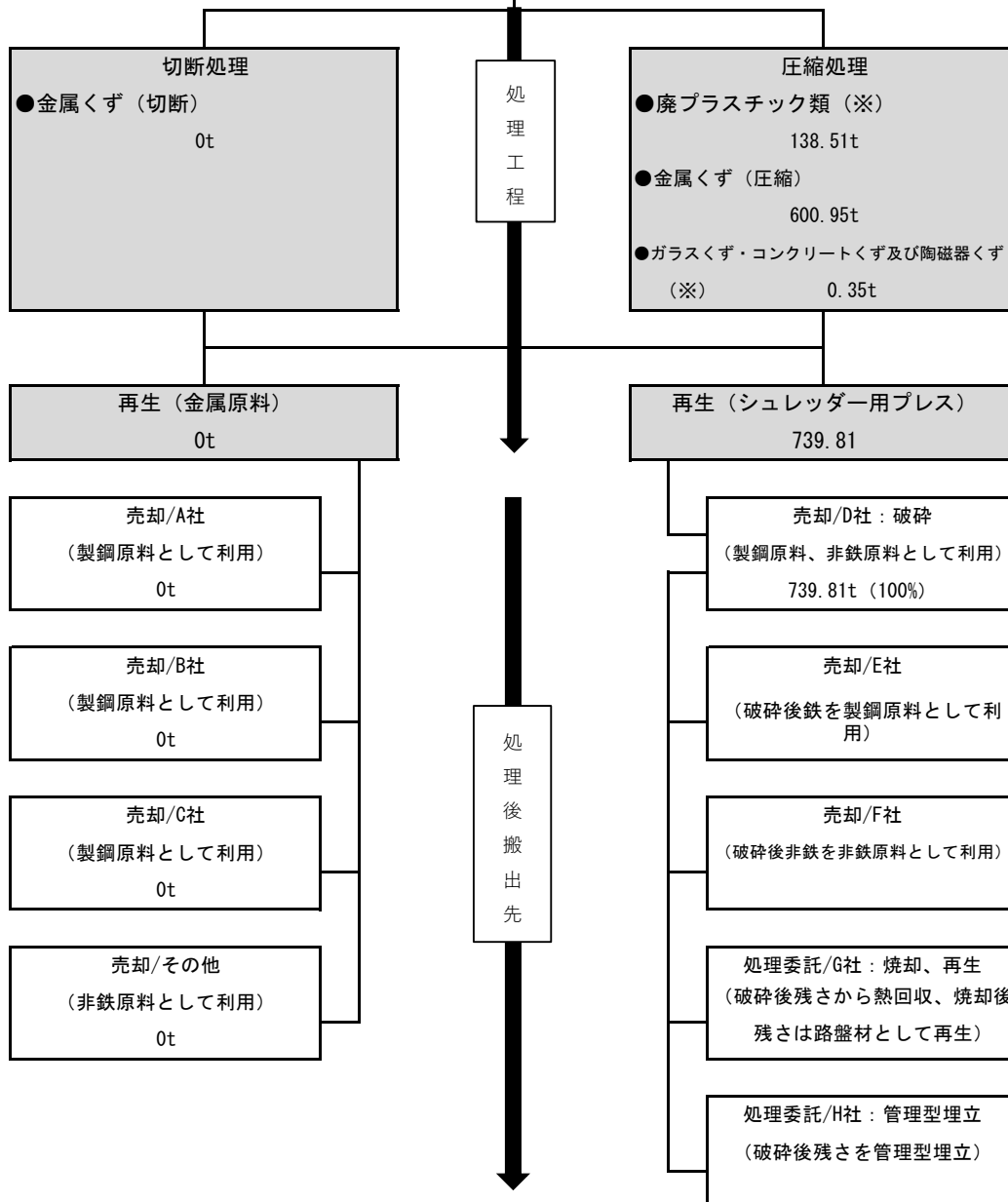
● 許可品目・処理方法

- ・切断 金属くず 以上1種類
 - ・圧縮 廃プラスチック類(※)
金属くず
ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず(※)
- (※) 処理する金属くずと密着不可分のものに限る

● 許可番号 10120021519

● 所在地 埼玉県さいたま市北区吉野町2-1-1

● 切断処理施設 209t/日 (8時間)
圧縮処理施設 133t/日 (8時間)



10. 産業廃棄物の一連の処理の工程

(松戸営業所)

令和4年12月～令和5年11月

受入量 (トン)
2297.19

処理前保管量 (トン)
0

処理後保管量 (トン)
0

持出量 (トン)
2297.19

排出事業者

収集運搬業者または自社運搬

受入れ

- 金属くず 1667.96t (73%)
- 廃プラスチック類 532.82t (23%)
- ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず 96.4t (4%)

- 許可品目
金属くず
廃プラスチック類
ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず
- 処理方法 圧縮及び切断
- 許可番号 01220021519
- 所在地 千葉県松戸市稔台5-13-2
- 切断処理施設 240 t / 日 (8時間)
圧縮処理施設 132.8 t / 日 (8時間)

切断処理

- 金属くず 0t

圧縮処理

- 金属くず 1667.96t
- 廃プラスチック類 532.82t
- ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず 96.4t

処理工程

再生 (金属原料)
0t

再生 (シュレッダー用プレス)
878.38t

売却/A社
(製鋼原料として利用)

売却/B社
(製鋼原料として利用)

売却/C社
(製鋼原料として利用)

売却/その他
(非鉄原料として利用)

売却/D社：破碎
(製鋼原料、非鉄原料として利用)
2297.19t (100%)

売却/E社
(破碎後鉄を製鋼原料として利用)

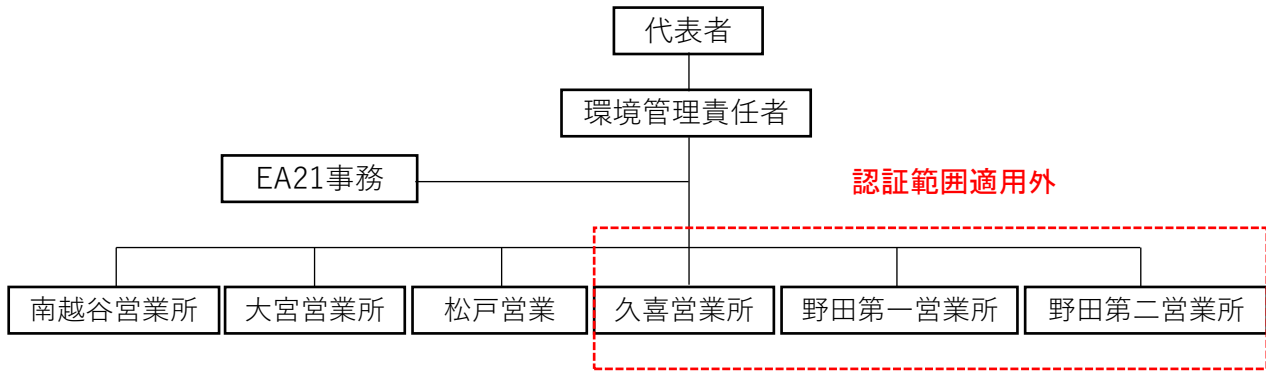
売却/F社
(破碎後非鉄を非鉄原料として利用)

処理委託/G社：焼却、再生
(破碎後残さから熱回収、焼却後残さは路盤材として再生)

処理委託/H社：管理型埋立
(破碎後残さを管理型埋立)

処理後搬出先

11. 環境経営組織図



役職	役職・責任・権限
代表者	<ol style="list-style-type: none"> 1. 経営における課題とチャンスを整理し明確にする 2. 環境経営方針の策定及び従業員への周知 3. 環境管理責任者の任命 4. 環境経営資源の確保 5. 全体の取組状況の評価と見直し・指示 6. 環境経営レポートの承認
環境管理責任者	<ol style="list-style-type: none"> 1. EA21活動全般の構築・運用 2. 環境経営目標・環境活動計画の承認 3. 取組状況の把握・評価 4. 環境関連法規の取りまとめ表・遵守評価の承認 5. 教育・訓練計画の承認 6. 代表者の指示の関連部署への実施指示 7. EA21活動の実施状況を経営者へ報告
EA21事務局	<ol style="list-style-type: none"> 1. EA21活動全般の推進 2. 環境負荷の自己チェック、取組の自己チェックの実施 3. 環境活動目標・計画の原案の作成 4. 環境活動実績集計 5. 環境関連法規の取りまとめ表の作成、遵守評価の実施 6. 環境経営レポートの作成、公開 7. EA21文書類の保管・管理
営業所責任者	<ol style="list-style-type: none"> 1. 自部門の環境目標、環境実行計画の策定・実施 2. 苦情、要望等の把握、報告、対応の実施 3. 緊急事態対応訓練の実施 4. 是正・予防措置の実施 5. 自部門の活動計画の実施及び達成状況の報告 6. 代表者による改善事項指示の実施
従業員	<ol style="list-style-type: none"> 1. 環境経営目標・活動計画のうち自部門に関するものの実施 2. 各手順書により定められた事項の実施

2 環境経営方針

武蔵野金属株式会社では、「鉄スクラップ加工処理業」「産業廃棄物処理業」としての事業活動を通じて、自分たちが地域社会の環境負荷軽減と繋がっていることを理解し行動します。また、顧客の信頼を重視するとともに、地域密着型の工場として周辺地域との共生を図り、環境保護のために積極的に活動・推進していくことが重要と考えています。

下記の項目を重点的に行ってまいります。

1. 環境への負荷を軽減するために、次の取組を行います。

- ① 二酸化炭素排出の軽減
 - ・ 電気使用量の削減
 - ・ 石油エネルギー使用量の削減
- ② 一般廃棄物排出量の削減
- ③ 水使用量の削減

2. 事業活動に適用される環境法規制を遵守します。

3. 環境保全に関する目標・取組みを設定し、取組み結果を見直すことにより環境への継続的な改善に努めます。

4. 課題とチャンスからDX化の推進を図ります。

5. 社内における環境保全への理解と知識の向上のために、全社員へ社内研修を行います。

6. 環境経営方針等、必要な情報を開示します。

7. SDGs に積極的に取り組む。

2022年8月1日 制定
武蔵野金属株式会社
代表取締役 立花 晋哉

3 環境経営目標

環境目標項目		単位	基準値 2022年8月～ 2023年7月	削減率 /増加率	対象期間目標値 2023年8月～ 2024年7月
C O 2 排 出 関 連	電気使用量削減	kWh	1,394,945	-1.0%	1,380,996
	ガソリン使用量削減	ℓ	6,716	-1.0%	6,649
	軽油使用量削減	ℓ	49,393	-1.0%	48,899
	LPG使用量削減	kg	280	-1.0%	277
CO2排出量削減		kg-CO2	776,627	-1.0%	768,861
廃 棄 物 関 連	一般廃棄物排出量削減	kg	1,638	-1.0%	1,622
	産業廃棄物排出量削減	kg	4,137,390		維持管理に努める
水使用量削減		m ³	1,344	-1.0%	1,331
受託した産業廃棄物の再資源化率		%	100		100
環境配慮サービスの取組 (地域清掃活動など)		件	36		36

※ 電力のCO2換算係数：東京電力エナジーパートナー(株) 0.457kg/Kwh (2022年調整後係数)

※ 化学物質の使用実績はなし

環境経営目標（中長期）

目標項目	単位	基準値	目標値				
		2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	
		削減率/増加率					
CO2排出関連	電気使用量削減	kWh	1,394,945	1,380,996	1,367,186	1,353,514	1,339,979
				-1.0%	-1.0%	-1.0%	-1.0%
	ガソリン使用量削減	ℓ	6,716	6,649	6,582	6,517	6,451
				-1.0%	-1.0%	-1.0%	-1.0%
	軽油使用量削減	ℓ	49,393	48,899	48,410	47,926	47,447
				-1.0%	-1.0%	-1.0%	-1.0%
LPG使用量削減	kg	280	277	274	272	269	
			-1.0%	-1.0%	-1.0%	-1.0%	
CO2排出量削減	kg-CO2	776,627	768,861	761,172	753,560	746,025	
			-1.0%	-1.0%	-1.0%	-1.0%	
廃棄物関連	一般廃棄物排出量削減	kg	1,638	1,622	1,605	1,589	1,573
				-1.0%	-1.0%	-1.0%	-1.0%
	産業廃棄物排出量削減	kg	4,137,390	維持管理に努める	維持管理に努める	維持管理に努める	維持管理に努める
	水使用量削減	m ³	1,344	1,331	1,317	1,304	1,291
				-1.0%	-1.0%	-1.0%	-1.0%
受託した産業廃棄物の再生資源化率	%	100	100	100	100	100	
			現状維持	現状維持	現状維持	現状維持	
環境配慮サービスの取組（地域清掃活動など）	件	36	36	36	36	36	
			現状維持	現状維持	現状維持	現状維持	

※ 電力のCO2換算係数：東京電力エナジーパートナー(株) 0.457kg/Kwh（2022年調整後係数）

※ 化学物質の使用実績はなし

4 環境経営計画

2023年			2024年
環境経営目標	責任者	活動実施内容	
電気使用量削減	各営業所長 各工場長	・不使用時の電源OFF ・冷暖房の適切な温度設定 ・OA機器の省エネ設定	継続
ガソリン使用量削減	各営業所長 各工場長	・アイドリングストップ・エコドライブの推進 (急発進・急加速・急ブレーキの防止) ・自主点検の実施	継続
軽油使用量削減	各営業所長 各工場長	・アイドリングストップ・エコドライブの推進 (急発進・急加速・急ブレーキの防止) ・自主点検の実施	継続
LPG使用量削減	各営業所長 各工場長	・消費節約	継続
一般廃棄物排出量削減	各営業所長 各工場長	・各書類のDX化 ・両面コピーの推進 ・裏紙の使用	継続
産業廃棄物排出量削減	各営業所長 各工場長	・品目別に分別	継続
水使用量削減	各営業所長 各工場長	・定期的に水漏れの点検を行う ・節水を啓発する	継続
受託した産業廃棄物の 再生資源化	各営業所長 各工場長	・顧客へ産業廃棄物の資源化の提案 ・適時、委託先の処理内容の定期的なチェック ・適時、中間処理後の最終処分場等の視察	継続
環境配慮サービスの取組 (地域清掃活動など)	各営業所長 各工場長	・1回/月、周辺道路の清掃 ・常時、情報提供の窓口を設置している ・適時、行政・地域住民に環境経営レポート配布	継続

5 環境活動内容



営業所内に節電・節水を呼びかけるポスターを掲示しています。

従業員の毎日の健康観察・アルコールチェック、運転日報などを、Google formを使用してDX化し、紙使用の削減をしています。

【本社】健康観察・アルコールチェック

業務開始時と業務終了時に行います。

ファイルをアップロードしてこのフォームを送信すると、Google アカウントに関連付けられている名前と写真が記録されます。メールアドレスは回答に含まれません。

*必須の質問です

【日付】*

日付
yyyy/mm/dd

【検査時刻】*

時刻
:

【対象者名】*



環境配慮のサービスとして、定期的に営業所周辺の清掃をしています。

6 環境経営実績

目標項目		単位	目標	実績	評価 達成率 結果と次年度への取組み (100%以上=◎ 99~90%=○ 89~70%=△ 70%以下=×)		
CO2 排出 関連	電気使用量削減	kWh	1,380,996	1,320,679	達成	◎	105%
	達成できた。 次年度も同様に取り組む。						
	ガソリン使用量削減	ℓ	6,649	7,040	未達成	○	94%
	達成できなかった。アイドリング グストップ等を意識する。						
	軽油使用量削減	ℓ	48,899	45,468	達成	◎	108%
	達成できた。 次年度も同様に取り組む。						
	LPG使用量削減	kg	277	480	未達成	×	58%
	達成できなかった。節約を心が ける。						
CO2排出量削減		kg-CO2	768,861	738,629	達成	◎	104%
達成できた。							
廃 棄 物 関 連	一般廃棄物排出量削減	kg	1,622	2,590	未達成	×	63%
	達成できなかった。DX化などに 力を入れていきたい。						
	産業廃棄物排出量削減	kg	維持管理に 努める	3,630,190	-		
水使用量削減		m ³	1,331	1,363	未達成	○	98%
達成できなかった。引き続き節 水を心がける。							
受託した産業廃棄物の 再生資源化率		%	100	100	達成	◎	100%
環境配慮サービスの取組 (地域清掃活動など)		件	36	36	達成	◎	100%

※ 電力のCO2換算係数：東京電力エナジーパートナー(株) 0.457kg/Kwh (2022年調整後係数)

※ 化学物質の使用実績はなし

7 環境関連法規の遵守状況

当社の事業活動における法的義務を受ける主な環境関連法規は以下の表に記載の通りです。
2022年12月に法令遵守を確認し、違法はありませんでした。

2022. 12. 1 2022. 12. 1

法規名	遵守事項	最新状況 確認	遵守状況 確認
廃掃法	事業活動に伴って生じた廃棄物の適正処理	○	○
	産業廃棄物処理委託契約	○	○
	産業廃棄物管理票の交付、保管、報告	○	○
	産業廃棄物収集運搬業許可の取得、更新	○	○
	産業廃棄物処理業許可の取得、更新	○	○
使用済自動車の 再資源化等に 関する法律	破碎業許可の取得、更新	○	○
	解体自動車を引き取った際、主期間以内に情報センターへ報告	○	○
消防法	消火設備の点検及び報告	○	○
	消火器の設置	○	○
フロン排出抑制法	3ヶ月に一度の点検	○	○
	機器の処分の際、フロン引取り証明書の保存	○	○
自動車Nox・PM法	自動車から排出される窒素酸化物・粒子状物質の排出抑制	○	○
埼玉県生活環境 保全条例	アイドリングストップの実施	○	○
千葉県環境保全条例	アイドリングストップの実施	○	○
騒音振動規制法	規制基準内	○	○
オフロード法	定期検査の実施	○	○
労働安全衛生法	重機の特定自主検査	○	○

8 代表者による全体の評価と見直し・指示

(1) 全体の確認・評価

実施日 2023年8月1日

事項	報告内容	代表者評価
1.環境経営目標の達成状況	CO2排出関連や水使用量は削減できた。一般廃棄物排出量が達成できなかったため、DX化に力を入れていきたい。	引き続き削減に向け取り組み、受託した産業廃棄物の再資源化100%、環境配慮サービス実施の維持をして下さい。
2.環境経営計画の実施及び運用結果	弊社でできる最適な計画を立てて取り組んだ。引き続きできることを取り組んでいく。	引き続き、環境経営計画に則り実施して下さい。
3.環境関連法規などの遵守状況	廃棄物処理法をはじめとして環境関連法規等の遵守ができた。	法律の改正状況には注意して、法遵守の徹底を図って下さい。
4.外部からの苦情や要望	定期的にコミュニケーションを取っている。	今後も引き続き、騒音には注意して対応して下さい。
5.環境経営方針と実施体制	問題ありません。	引き続き、環境経営方針に則り実施して下さい。
6.前回の指示事項への取組結果	なし	-
7.その他	なし	-

(2) 代表者による環境経営方針等の変更の必要性ならびに指示事項

項目	変更の必要性	指示事項等
1.環境経営方針	必要なし	-
2.環境経営目標	必要なし	-
3.環境経営活動	必要なし	-
4.実施体制	必要なし	-
5.その他	特になし	-

武蔵野金属株式会社
代表取締役 立花 晋哉

9 SDGsへの取り組み事例

正しい未来へ、確かにつなぐ。
武蔵野金属は
持続可能な社会の実現へ
地域と一緒に取り組みます。

武蔵野金属株式会社は、金属廃棄物を回収・加工処理して、再利用できる原料に変える金属リサイクルのプロフェッショナルです。武蔵野から関東一円に拠点を持ち、持続可能な社会の実現に向けて、実績と信頼を積み重ねてきました。地域密着型企业として、あらゆる資源を活かしながら、より良い未来へ歩んでいきたいと考えています。



地域経済の活性化に貢献

- ・ 農業事業に参入し、食材供給、子ども食堂や学校給食へ食材提供。



食料安全保障及び栄養改善を実現し、持続可能な農業を促進

- ・ 農業事業に参入し、食材供給、子ども食堂や学校給食へ食材提供。



3 すべての人に
健康と福祉を



全社員の健康と安全を確保

- ・健康診断の促進
- ・久喜営業所工場内の換気扇設置
- ・健康観察、アルコールチェックを会社全体で毎日行っている
- ・受動喫煙対策で室内禁煙
- ・AEDの設置



4 高い教育を
みんなに



社員のスキルアップを支援

- ・社員にマナーとコンプライアンスの教育
- ・社外講習の実施
- ・定期的な社員研修
- ・アルコールチェック、運転日報の実施
- ・免許の費用援助、資格取得制度
- ・社内広報誌の活用

5 ジェンダー平等を
実現しよう



働きやすい環境づくりを推進

- ・同一労働
- ・同一賃金
- ・ユニセックスのユニフォームを採用
- ・社員にマナーとコンプライアンスの教育



6 安全な水とトイレ
を世界中に



水の持続可能な管理を確保する

- ・定期的な浄化槽清掃
- ・水の出しっぱなしをやめて、節水に心がける
- ・地球にやさしい洗剤の使用



7 エネルギーをみんなに
そしてクリーンに

省エネルギー・省資源の推進

- ・ エアコンの設定温度の管理
- ・ 油圧ショベルは排出ガス浄化装置搭載型を使用し、環境への負荷軽減を図っている。
- ・ バイオディーゼル燃料と電気フォークの導入
- ・ 使用しない部屋の消灯



8 働きがいの
経済成長も

人事制度の再建築や生涯雇用の推進により、働きがいのある職場を作る

- ・ 65歳以上の雇用
- ・ 労働時間内に従業員へ着替える時間を設けている
- ・ 営農事業の参入により雇用の創出
- ・ 障がい者施設へコースター作成依頼
- ・ 土曜日のNO残業デー
- ・ 積極的な高校生の新卒求人募集
- ・ 安全衛生週間を設けており、優秀な営業所へ表彰制度を設けている。



9 産業と技術革新の
高歩をつくらう

新しいリサイクル技術の発展に貢献し、国内外の技術協力を積極的に取り入れる

- ・ ガス切断、アタッチメントの開発
- ・ 許可証の優良認定で信頼性のある質の良い業務
- ・ Google formsなどの活用によるDX化
- ・ 関係企業と行う業種を超えた取り組み



10 人や国の不平等
をなくそう

人間の尊厳と健康を守る

- ・ ガスメーター解体依頼を障がい者施設へ委託
- ・ コースター、名刺作成依頼を障がい者雇用の会社へ委託
- ・ 社員にマナーとコンプライアンスの教育



11 住み続けられる
まちづくりを



地域密着型企业として、地域の安全環境づくりに貢献

- ・江戸川クリーン大作戦の参加
- ・月一回の営業所周辺の清掃
- ・地域お祭りへの協賛金
- ・子ども110番の家
- ・農園での食育活動を予定
- ・野田市ゴミゼロ運動の参加
- ・野田市Rキャップ運動の参加
- ・AEDの設置
- ・工場の扉を設置して騒音を軽減
- ・レイクタウン、市役所にサインージ広告



12 つくる責任
つかう責任



資源の有効利用を推進、循環型社会の形成に貢献

- ・農業による食品ロスの軽減を予定
- ・「1box for 2trees project」に参加
- ・漁網ポロシャツを使用した従業員用ユニフォーム
- ・Google formsの活用でペーパーレス化
- ・地球にやさしい洗剤の使用
- ・卵の殻を使用した名刺



13 気候変動に
具体的な対策を



気候変動対策に重視した業務を図る

- ・「1box for 2trees project」に参加
- ・重機と営業車両を順次ハイブリット車へ
- ・油圧ショベルは排出ガス浄化装置搭載型
- ・3Rの推進
- ・エコアクション21の登録
- ・アイドリングストップ
- ・社内のグリーン化
- ・使用しない部屋の消灯
- ・バッテリーフォークリフトの導入
- ・金属スクラップを適正処理し電炉メーカーに供給することでCO2削減
- ・BCP対策を社内に設置し自然災害などの緊急事態に対応できる協力体制づくり



ECO MARK
USER



海洋・海洋資源を保全し、持続可能な形で利用する

- ・従業員ユニホームが漁網ポロシャツの使用により海洋ゴミの削減
- ・地球にやさしい洗剤の使用
- ・3Rの推進



自然生態系や生物多様性の保護に配慮する

- ・「1box for 2trees project」に参加
- ・営農事業部参入によるグリーン化に貢献
- ・詰め替え用商品や再生紙など、環境に配慮したものを使うように心がけている
- ・従業員の勤怠をペーパーレス化
- ・配車連絡や業務連絡のDX化



平和で包括的な社会を推進

- ・各営業所で「子ども110番の家」活動をし、子どもたちの安全を守る
- ・自治体との災害協定締結や、BCP対策の推進
- ・社員にマナーとコンプライアンスの教育



協力会社との実務的なやりとりを継続し、持続可能なビジネスを展開

- ・「越谷SDGsパートナー」「埼玉SDGsパートナー」「さいたま市CS・SDGsバ「ちばSDGsパートナー」「まつどSDGsキャラバン」の登録
- ・エコアクション21推進室、SDGs推進室、営農事業部の設置
- ・安全衛生協議会
- ・SDパートナー支援協会に加盟し、災害復興に協力

